



私たちを取り巻く情勢について考えよう！ ～年末手当のたたかいに向けてシリーズ①～

◆相次ぐ値上げにより、厳しさを増す生活実感！

◆既に値上げを実施したものや今後予定するものを含め、食品類の値上げは3万1,036品目を突破！
2022年の2万5,168品目を大幅に上回り、過去に例を見ない値上げラッシュとなっている！

【値上げされた食品の詳細】 【引用元 帝国データバンク】

・加工食品	11,772品目	平均 14% 値上げ
・調味料	7,411品目	平均 8% 値上げ
・酒類・飲料	5,898品目	平均 9% 値上げ
・菓子類	2,197品目	平均 8% 値上げ
・乳製品	1,236品目	平均 7% 値上げ



更に10月には、酒類やソーセージ、冷凍食品など3,716品目の更なる値上げが予定！

◆ガソリン料金は、9月11日時点で、全国平均184.8%と18週ぶりに値下がりとなったが、以前として高い基準のまま。
また、電気料金は電力会社各社で6月に値上げが行われ14～42%の値上げ！

【主な電力会社の電気料金値上げ一覧】 【引用元 ファイナンシャルフィールド】

・東京電力14% ・東北電力24% ・北陸電力42% ・沖縄電力38%
※1カ月あたり1,700円～4,400円 年間にして2～5万円高くなる計算

政府は、ガソリンや電気・ガス料金の補助金について、9月末までの予定を物価高の影響で12月末までの延長を決定！
しかし、電気・ガス料金は、9月から補助金が半分となるため負担が増加する。



◆私たちの賃金の実態は？

重要! 総務省が発表した7月の全国消費者物価指数は前年同月比で**3.1%**上昇となり、11ヶ月連続で3%超え。
しかし、厚生労働省が発表した労働者の7月の実質賃金は前年比**2.5%**減で、16ヶ月連続のマイナス。

こうした状況はJR東日本も同じと言え、23春闘の賃上げや昨年の期末手当の支給額では物価上昇に追い付かず、賃金が減少し、私たちの生活はますます苦しくなっている！

こうした物価高を踏まえた要求をつくり出すために、地本の年末手当アンケートで皆さんの声をお聞かせください！
安心する生活実感の実現に向け、年末手当要求をみんなの声で練り上げよう！ 年末手当アンケートはこちら→

